

1 学年通信

R 3. 11. 22
発行
No. 33
文責 富所 淳子

今週は、降雪の予報も出ています。降雪時は徒歩通学が原則です。余裕をもって登校できるよう、事前に準備をしっかりとしましょう。

歯科講話

17日(水)に、学校歯科医・平 幸雄先生の「歯科講話」をお聞きしました。歯の健康を保つためには、正しい歯磨きはもちろん、食事に気を配ることも大切だということを学びました。講演後の、皆さんの感想を紹介します。

自分の歯を大切に、一生自分の歯でご飯を食べていけるようにしたいと思いました。歯のすき間などの磨きにくい場所は、歯間ブラシなどを使ってきれいにして、口の中を清潔に保っていけるようにしたいです。

(井上 翼くん)

だ液が虫歯を防いでくれるということに驚きました。スポーツドリンクは、歯によくないということもわかりました。学んだことを生かして、年をとっても健康な歯を保ちたいです。

(今井 龍聖くん)

私は、まだ虫歯になっていないけれど、油断するとすぐに虫歯になるので気をつけたいと思いました。野菜や果物を食べるだけでも虫歯予防になると知って驚きました。野菜や果物は体に良いだけでなく、歯にも良いということがわかりました。

(手塚 咲貴さん)

歯はとても大事で、みんなが身近に食べているもので虫歯になるということがわかりました。これからは、歯を大事にしようと、改めて考えさせられました。

(大熊 梓姫さん)

こころの健康づくり出前講座

19日(金)に、山形県公認心理師・臨床心理士の 大御 均先生の講話をお聞きしました。友達と仲良く生活するためには、相手の話をよく聞き、相手の気持ちを考えて優しい言葉で話すことが大切だということを学びました。講話中、友達との話し合いや発表の場面で、さっそくお聞きしたことを実践できましたね。



「良い友達がいる⇒クラスの居心地がいい⇒集中して勉強ができる」
この良い感じの連鎖を続けていきたいと思いました。人によって、価値観や個性など、違っている部分がたくさんあると思いますが、相手の気持ちになって接していけたらいいと思いました。

(山浦 直輝くん)

大切なのは、人の心に歩みより、少しずつ信頼を築いて、心を通い合わせることなのだと思います。これから、楽しく学校生活を送るためには、自分のことだけを考えるのではなく、相手のことも考えて行動していこうと思いました。

(木村 明莉さん)

友達関係がしっかりしていると、勉強や部活動に集中でき、安心して生活ができると思いました。

(齋藤 聖空さん)

友達と仲良くないと人生がつまらなくなるので、ずっと仲よくなりたいと思います。そのために、ちゃんと話を聞くようにしたいと思います。(山本 崇平くん)

